

公益社団法人インテリア産業協会

令和3年度事業計画

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

I 基本方針

令和3年度は、昨年から引き続いて「新型コロナウイルス感染症」の影響による様々な懸念が継続的に想定されるなか、国・自治体による幅広い多様な支援事業や、中止や延期されていた各種業界イベントの再開等による復興的活況、また新しい生活様式に伴うマーケット開発による経済活動の活況も期待されています。

一方で、インテリア業界も「with コロナ」、「after コロナ」への早期の対策・対応が求められている状況から、以下の重点方針のもと、インテリアコーディネーター（以下「IC」という。）・キッチンスペシャリスト（以下「KS」という。）資格者の育成やインテリアの普及啓発活動等を通じて、一般生活者の豊かな住生活に貢献すべく活動します。

1. 変化する環境への対応（事業全般）

新型コロナウイルス感染症や激甚化する気象災害等による事業リスク増大に鑑み、公益目的事業の安定的実施を実現するため、ウェブを活用した各種勉強会・セミナー等を開催するなど、事業全般の実施方法等を検討し取組みます。

2. IC・KS資格者等の能力向上・育成関係

少子高齢化等に起因する市場の変化に対応すべく、これからの時代に求められる役割をはたせる資格者等の育成に努めます。

3. インテリア普及啓発関係

一般生活者を対象とした各種事業を積極的に開催し、インテリアによる各種有益性等を広く普及します。また、若い世代に向けたインテリア普及活動等は積極的に継続推進します。

4. 情報・広報活動

協会システム全般のセキュリティ強化や利便性の向上等に継続して取り組めます。
資格の更なる認知向上のため、協会ウェブサイトの更なる改善に加えて、新たな情報発信方法の調査・取組み等を推進します。

II 個別事業

A. IC等を目指す者への教育、情報提供

1. IC・KSハンドブック等の書籍頒布

ICまたはKS資格認定試験を受けようとする者、インテリアについて学ぼうとする者などに対して、ICハンドブック、KSハンドブックを頒布して、その学習を支援します。

2. 資格取得の学習等を支援する通信教育事業

ICまたはKS資格認定試験を受けようとする者、インテリアについて学ぼうとする者を対象として、引き続き通信教育による講座を開講します。

イ. IC等の認定試験

1. IC資格認定試験

第39回IC資格認定試験（一次試験、二次試験）は、全国12地域において次の日程での実施を予定しています。

なお、一次試験については、新型コロナウイルス感染症や激甚化する気象災害等による中止リスクを低減すべく、複数の日程での分散実施の実現に向けて、検討を進めることとします。

- ①一次試験（学科） 2021年10月10日（日）
- ②二次試験（プレゼンテーション・論文） 2021年12月5日（日）

2. KS資格認定試験

第34回KS資格認定試験（学科、実技）は、全国12地域において次の日程での実施を予定しています。

2021年12月5日（日）（IC二次試験と同日、同地域）

ウ. IC等の登録

1. 資格登録

IC・KS資格認定試験の合格者に対して、資格登録の案内通知を行い、登録申請者に対して資格証を発行します。

2. 登録更新

IC・KS有資格者の定期的な登録更新については、統合システムを活用して、更新案内、登録情報の更新、資格証の交付を確実にを行います。

メールアドレス未登録者に対しては、メールアドレスの登録を引き続き促し、住所不明者に対しては、登録メールアドレス等を活用した現住所確認を継続し適切に更新資料を発送します。

3. IC・KS読本

資格者の学習に有益となる知識・情報を盛り込んだ「IC・KS読本」の制作を継続し、更新案内時に資格更新対象者全員に配布します。また、新規登録者にも配布します。

エ. IC等の能力向上のための講座等の開催

- (1) IC・KS有資格者や一般生活者へのインテリアの基礎知識の習得や能力向上のために、会員企業等の参画を得つつ各地域の支部が主体となって、全国各地で講座等を積極的に開催します。開催については、ウェブサイトを利用して広く参加の機会を拡げます。
- (2) 高等学校の生徒を対象に、インテリア関係の「出前授業」の実施に引き続き取り組みます。
- (3) 地域の公共図書館との協力による一般生活者向けのインテリア普及セミナーを全国規模で開催します。
- (4) 好評を得ている生活者参加型のワークショップ「Let's インテリア」は、全国で実施し充実を図ります。

オ. IC等が実施する調査・研究に対する支援

IC・KS資格者やインテリアに興味を持つ一般生活者などが行う、インテリアやキッチンに関する調査や研究活動を支援します。広く有益となるテーマに対してその経費の一部を助成します。応募があった調査・研究テーマに対し、協会の普及啓発関係の委員会でこれを審査・採択し、提出があった調査・研究の成果報告書は協会ウェブサイト等で広く公開します。

昨年度に引き続き、インテリア分野とキッチン・水回り分野に分けて募集します。

カ. IC等をを目指す者及びIC等の能力向上のためのコンテストの開催

IC・KS資格制度の普及と資格者等の能力向上を目的に、誰もが自由に応募可能な以下のコンテストを継続実施します。優秀作品については、協会ウェブサイトでの掲示や展示会など全国のインテリア普及イベントにおいて紹介の場を設け、作品集や年度カレンダーとして配布し、広く紹介します。

1. 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト

本年度も経済産業大臣賞（事例分野）、経済産業省製造産業局長賞（課題分野）の下付を申請してコンテストを実施します。若い世代へのインテリア普及啓発のための「高校生の部門」のコンテストについては、従前どおり一般への募集に先がけて行いその応募の利便を図ります。

2. 「知ろう学ぼうインテリアアイデア」募集

主として学童、中学生、高校生を対象にインテリアのアイデアを募集するコンテストを実施します。

3. キッチン空間アイデアコンテスト

キッチン空間に関する生活者の動向を踏まえ、自由な発想と提案を求めるテーマを設定し、誰でも応募できる内容で引き続き実施します。

キ. 消費者に対するインテリアに関する普及啓発活動及び展示会の開催

1. 絵画コンテスト

東北支部において、小学生から作品を募集する「こんな部屋いいな絵画コンテスト」を開催します。募集地域は宮城県内とし、インテリアを考える楽しみを児童の素直な感性で自由に表現した作品を募集いたします。東北地域のIC団体との共催によるほか、昨年度に引き続き宮城県・仙台市等からの後援を受けて実施し、宮城県知事賞・仙台市長賞、宮城県教育長賞・仙台市教育長賞・協会支部賞他が設けられる予定です。

九州支部や沖縄支部においても同様な主旨・内容で絵画コンテストを引き続き開催する予定です。

2. 展示会等の催し

(1) 本部が参画する催し

インテリアの普及を目的に、引き続き展示会等に取り組み、一般生活者にとって有意義な出展を行います。

(2) 支部が参画する催し

全国各支部での展示会には、それぞれ地域の会員企業からの協力を得て引き続き出展します。

3. 学校への教材頒布

(1) 中学生向けインテリア普及教材の作成頒布

中学生を対象としたインテリアの学習用教材「中学校技術・家庭科副読本」の配布を引き続き行います。

(2) 高校生向けインテリア普及教材の作成頒布

高校生を対象としたインテリアの学習用教材「高等学校家庭科（住生活）資料」の配布を引き続き行います。

Ⅲ 協会の組織運営

1. 協会本部に設置する委員会組織体制と主な活動内容

外部有識者や協会会員企業により委員会を構成し、各事業の実施方針等に対する検討・助言を踏まえ事業活動を推進します。

各事業関係の委員会の業務分掌（活動内容）については、別紙のとおりです。

2. 会員活動

(1) 協会への入会促進活動

インテリア関連業界に横断的かつ網羅的に協会の事業が浸透していくように、幅広く関連企業・団体等に当協会への入会を働きかけていきます。

本部においては各委員会の活動関連においても会員の入会促進に努めます。

(2) 「会報」の定期的な発行

会報の年4回の定期的発行を行い、主に会員に協会の事業活動をタイムリーかつ的確に情報提供します。

3. 広報活動

I C・K S資格制度の認知度の向上などのために、一般生活者や住宅・インテリア産業界など広く社会に向けて広報活動を継続して行います。

特に協会ウェブサイトについては、システム全般のセキュリティ強化や利便性の向上を引き続き行い、I C・K S資格の更なる認知向上のため、協会ウェブサイトの情報発信内容の改善に加えて、新たな情報発信方法の調査・取組み等を推進します。

4. その他

I C・K S資格試験受験申込者増や資格申請者・更新者増に向けた改善策を引き続き検討します。

以上

(別紙)

本部に設置している事業関係の各委員会とその業務内容（令和3年度）

整理番号	委員会名	業務分掌内容
1	運営委員会	① 協会事業の年度基本方針案の策定 ② 事業計画の立案と予算案の策定 ③ 協会コンプライアンスに関すること ④ 各委員会の調整 ⑤ 整理番号6に掲げる事業 ⑥ 上記以外の業務運営上重要な事項の審議
2	情報・広報委員会	① 外部への協会事業全般に関する広報活動 ② 一般生活者及び会員等への情報提供活動 ③ IC、KS制度の周知・PR活動 ④ 協会ウェブの整備・見直し ⑤ 整理番号6に掲げる事業
3	IC資格制度検討委員会	① IC資格認定制度関係の改廃等に関する検討 ② IC試験委員会への助言・提言 ③ 通信講座事業に関すること ④ 資格者の登録・更新に関すること ⑤ 整理番号6に掲げる事業
4	インテリア普及啓発委員会	① インテリア(キッチン関係を除く)の普及啓発活動 ② IC資格の普及啓発活動 ③ IC有資格者の能力育成事業 ④ 上記①、②、③に関するコンテスト事業、助成事業等 ⑤ 整理番号6に掲げる事業
	展示会事業推進WG	① 展示会事業の企画・実施
5	KS資格普及啓発委員会	① KS資格認定制度関係の改廃等に関する検討 ② KS試験委員会への助言・提言 ③ インテリア(キッチン関係に限る)の普及啓発活動 ④ KS資格の普及啓発活動 ⑤ KS有資格者の能力育成事業 ⑥ 上記③、④、⑤に関するコンテスト事業、助成事業等 ⑦ 整理番号6に掲げる事業
6	上記に掲げる各委員会に共通の事業 ① 会員入会の促進活動 ② IC・KS受験者の増加促進活動	